

## 4号機 使用済の移動式中性子検出器の燃料プールへの落下について

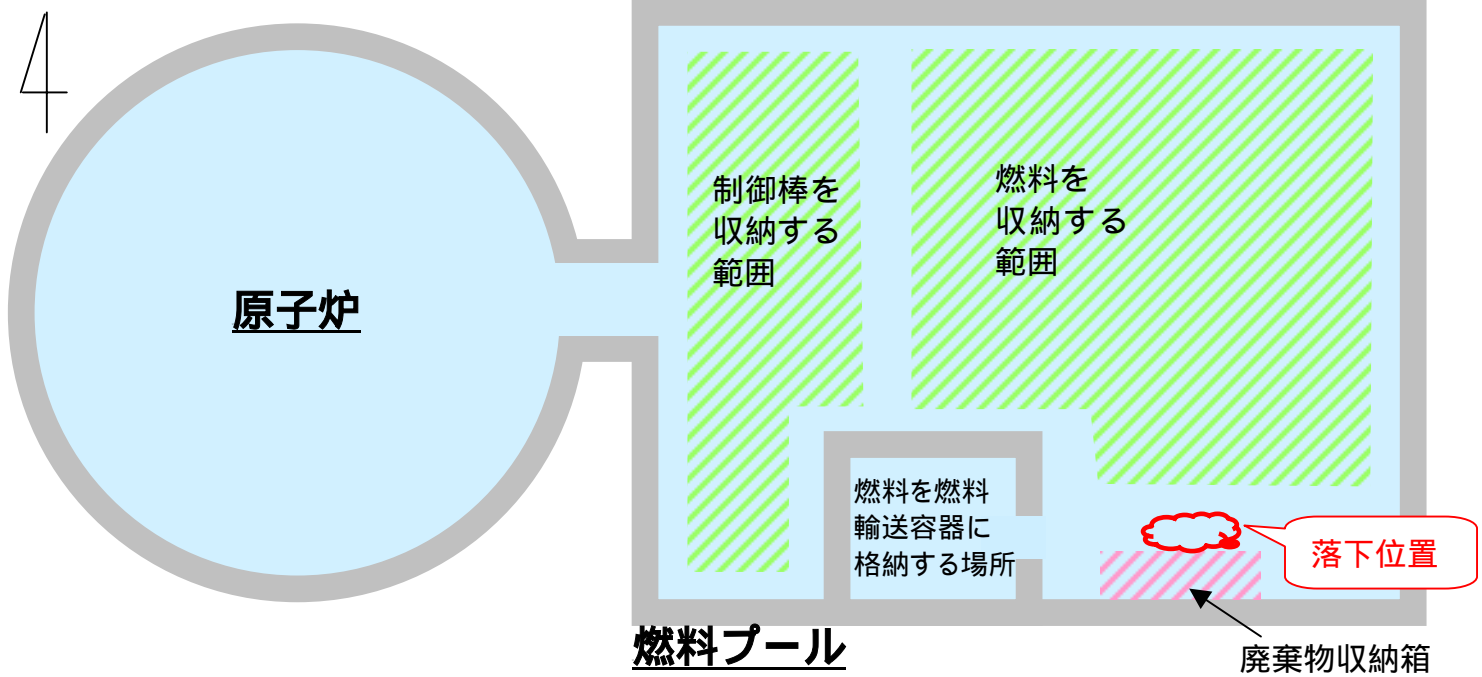
平成18年5月22日

発生号機	4号機（定期検査中） ：沸騰水型、定格電気出力113.7万キロワット
発生年月日	平成18年5月19日
発生時の状況	<p>平成18年5月19日午後7時頃、使用済の移動式中性子検出器（1）を廃棄するため、当該検出器が入った廃棄用筒を、燃料プール内に設置されている廃棄物収納箱内へ収納しようとしたところ、廃棄用筒を廃棄物収納箱の外へ誤って落とし、燃料プール底面に落下したことを当社社員が確認しました。</p> <p>その後、同日午後9時40分に、燃料プール底面に落下していた廃棄用筒を回収し、廃棄物収納箱内に納めました。</p>
放射能の影響	<p>本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>また、作業員等への被ばくはありません。</p>
原因	<p>廃棄用筒をつり下げていたワイヤ（2）を、筒の上部に取り付けられたリング状の取っ手（以下「取っ手」という。）から抜き取る際、ワイヤによじれが発生して筒の取っ手に絡み、筒も同時に持ち上がりました。</p> <p>その直後にワイヤのよじれが解けたため、筒がワイヤから外れ、廃棄物収納箱の外に落下したものです。</p>
対策	<p>使用するワイヤによじれが無いことを確認し作業に使用します。また照明等を使用し、より確認しやすい環境下にて作業を実施します。</p>
<a href="#">お知らせ基準</a>	「表2-8」に該当します。

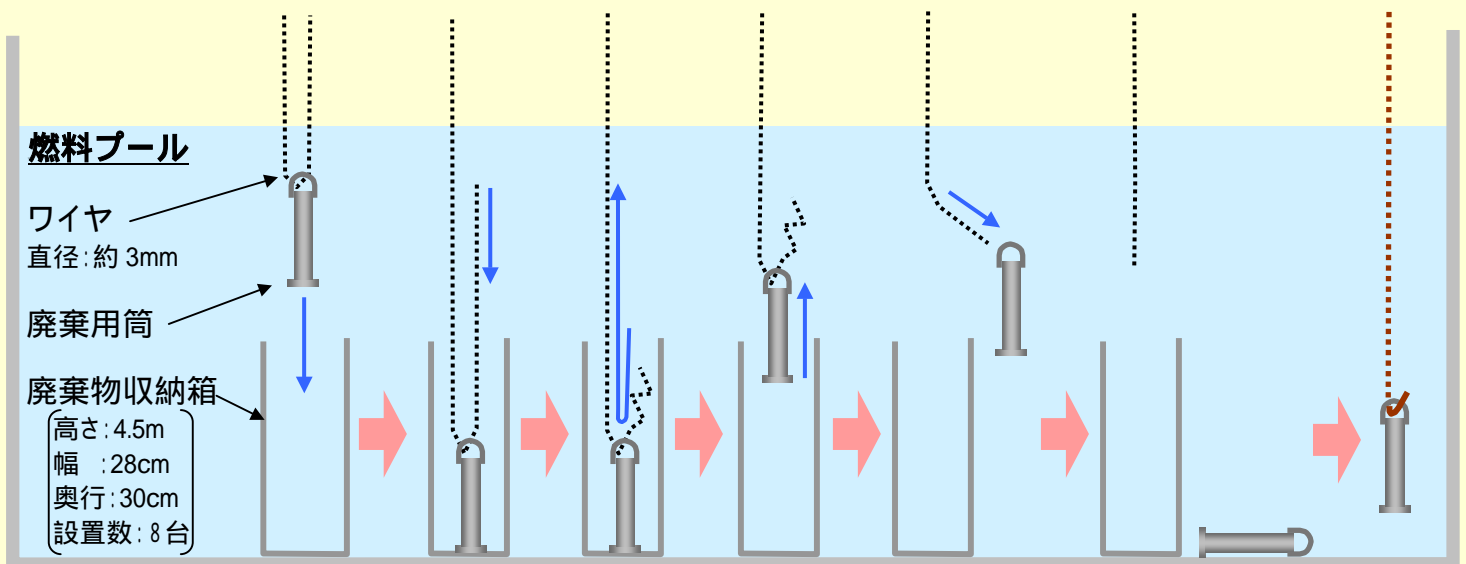
- 1 移動式中性子検出器は、原子炉出力の検出器の校正に使用する検出器です。原子炉の運転中に定期的に原子炉圧力容器下部より同検出器を炉心内に挿入し、移動させながら中性子の分布を測定します。
- 2 ワイヤは、金属の糸を縊り合わせた綱。

以上

## 燃料プール内の配置と移動式中性子検出器落下位置



## 移動式中性子検出器落下・回収状況



移動式中性子検出器廃棄用筒

移動式中性子検出器が入った廃棄用筒(以下「廃棄用筒」)をワイヤで吊り、廃棄物収納箱へ移動

廃棄用筒のリング状の取っ手から、ワイヤの抜き取りを開始

ワイヤの抜き取り中に、ワイヤによじれが発生

ワイヤの上昇に伴い、廃棄用筒が廃棄物収納箱から抜け出る

ワイヤのよじれが解けて、廃棄用筒がワイヤより外れる

廃棄用筒が廃棄物収納箱の外に落下

ロープの先端にフックを取付け、廃棄用筒を回収し、廃棄物収納箱内に収納